

# 市議会だより



**ご入学おめでとうございます。**

市内の小・中学校で入学式が行われました。

(写真/二州小学校 八街中学校)



ピーちゃん ナツちゃん

## 1月臨時会・3月定例会

主な内容

- 3月定例会の主な議案、新年度予算 ————— 2P
- 委員会での審査 ————— 3P
- 審議された議案と結果 ————— 4P
- 一般質問の内容 ————— 5～15P
- おしらせ ————— 16P



# 3月定例会の主な議案

## 八街市基本構想の策定

「八街市総合計画2015」が令和6年度で終期を迎えることから、新たな総合計画の策定のため、まちづくりの基本理念と将来都市像を示すとともに、その実現に向けた基本的な方向性を示す基本構想について審議しました。



## 令和6年度新年度予算

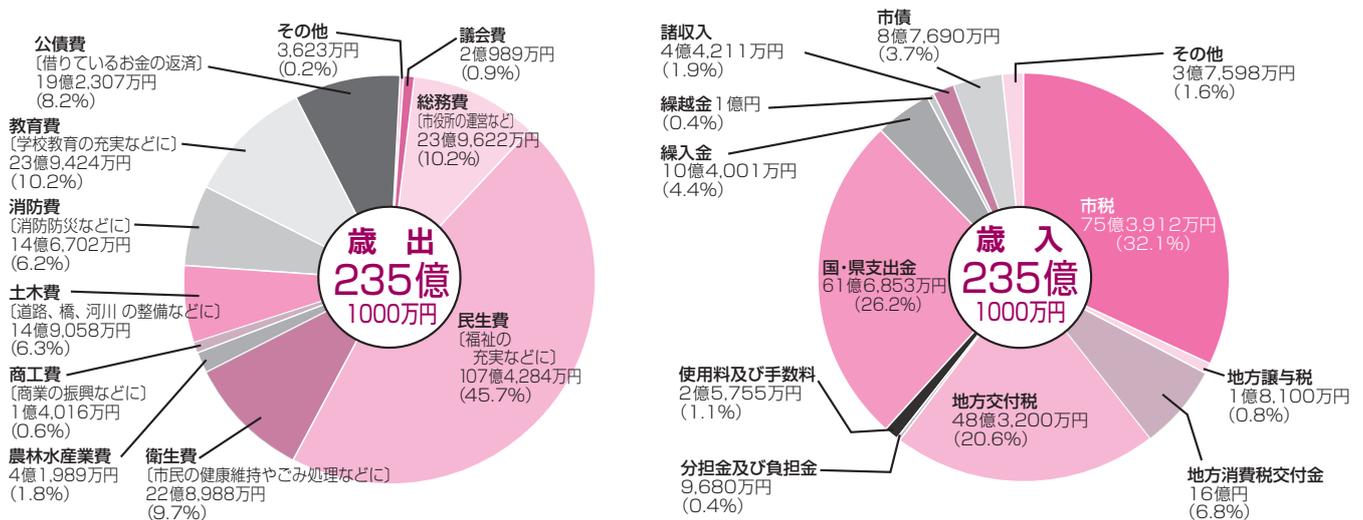
令和6年度の八街市一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、後期高齢者医療特別会計予算、介護保険特別会計予算、下水道事業会計予算、水道事業会計予算（議案第12号から第17号）を審査しました。



## 令和6年度予算審査特別委員会

令和6年度の市の予算の審査を行うため、議長を除く議員19名を委員とした特別委員会を設置しました。委員長に小川喜敬議員、副委員長に栗林澄恵議員が選出され、3月5日、6日、7日、11日の4日間に渡り、慎重に審査が行われました。

### 令和6年度一般会計予算



### ◆ 令和6年度 予算 ◆

区分	令和6年度当初予算額①	令和5年度当初予算額②	増減額①-②
一般会計	235億1,000万円	245億3,000万円	-10億2,000万円
国民健康保険	85億1,081万円	85億9,481万円	-8,400万円
後期高齢者医療	9億3,682万円	8億1,383万円	1億2,299万円
介護保険	56億3,541万円	50億3,962万円	5億9,579万円
下水道事業	11億3,910万円	11億4,879万円	-969万円
水道事業	16億7,239万円	15億8,826万円	8,413万円

# 委員会での審査

紙面の都合上、質疑等の内容の一部を掲載しています。

## 総務

2月28日、総務常任委員会を開催し、6議案について審査しました。

### ◆八街市基本構想の策定

新たな総合計画の策定に伴い、まちづくりの基本理念と将来都市像を示すとともに、その実現に向けた基本的な方向性を示す基本構想について審議しました。

**問** 今後の八街市のまちづくり

**答** は、どのようなことに重点をおいて進めていくのか。

人口減少、それに伴い財政の状況が厳しくなる中、八街市に住んでいる方たちにとってどのように暮らしやすい街を作っていくのか。10年後にどのような施策をとっていくかを検討していきます。

**問** パブリックコメントにはどのような意見があったのか。

**答** 交通の便がよい、活気のあ

る、発展を続ける現代的なまち、遊ぶところの多いといった点に、そうは思わないという意見が多かったことを意識して問題解決をしてほしいといった意見がありました。

### ◆国民健康保険条例の一部改正

後期高齢者支援金分の課税限度額の引き上げについて、改正を行います。

**問** 今回の賦課限度額の引き上げ理由は。

**答** 国民健康保険法施行令の一部改正に伴い県内54団体中、45団体は令和5年度に引き上げを行っており、本市は令和6年度に実施します。

**問** 賦課限度額の引き上げ状況の推移は。

**答** ここ10年で30パーセント近く上がっています。

## 文教福祉

2月29日、文教福祉常任委員会を開催し、8議案について審査しました。

### ◆非常勤の特別職の職員の報酬及

び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定

教育支援委員会委員の報酬を新たに定めるため、所要の改正を行います。

**問** 教育支援委員会委員の構成は。

**答** 教育長、医師会1名、特別支援学級の担任教諭、学校長、特別支援学校職員、教育委員会の事務局員です。

### ◆一般会計補正予算

**問** 中央公民館、図書館、スポーツプラザ、学校給食センター等の光熱水費等の減額補正の要因は。

**答** 節電を心がけたほか、予算の積算時に国際情勢が不安定だったこと、市の電気供給事業者との契約が整っていなかったことから各施設で多めに予算計上をしていたことによります。

## 経済建設

3月1日、経済建設常任委員会を開催し、5議案について審査しました。

### ◆非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部

を改正する条例の制定

鳥獣被害対策実施隊員の報酬を新たに定めるため、所要の改正を行います。

**問** 鳥獣被害対策実施隊員の選定の方法は。

**答** 佐倉猟友会八街支部の方を中心に、狩猟免許取得促進事業補助金を活用し、狩猟免許を取得した方などにより編成します。



### ◆一般会計補正予算

**問** クリーンセンター処分場管理運営費の光熱水費の4千万円の減額の要因は。

**答** 国の電気・ガス価格激変緩和対策事業が継続され、焼却施設電気料金の上昇が抑えられる見込みとなったことから減額します。

議案番号等	件名	議決結果	各議員の賛否															
			議長	誠和会				公明党			やちまた21		CHANGE八街		日本共産党		新誠会	
			山口孝弘	小菅耕二	木村利晴	鈴木広美	小川喜敬	小山昌弘	角麻子	木内文雄	栗林澄恵	清水颯司	加藤弘	林政男	小澤孝延	桜田秀雄	木村由希子	後藤祐樹

令和6年1月臨時会議案等賛否一覧

市長提出議案																				
議 1	令和5年度八街市一般会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	令和5年度八街市介護保険特別会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

令和6年3月定例会議案等賛否一覧

市長提出議案																				
議 1	八街市基本構想の策定	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 2	八街市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例等の一部改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 3	非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 4	八街市国民健康保険税条例の一部改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議 5	八街市給水条例の一部改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 6	令和5年度八街市一般会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 7	令和5年度八街市国民健康保険特別会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 8	令和5年度八街市後期高齢者医療特別会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 9	令和5年度八街市介護保険特別会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 10	令和5年度八街市下水道事業会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議 11	令和5年度八街市水道事業会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 12	令和6年度八街市一般会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議 13	令和6年度八街市国民健康保険特別会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
議 14	令和6年度八街市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
議 15	令和6年度八街市介護保険特別会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議 16	令和6年度八街市下水道事業会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 17	令和6年度八街市水道事業会計予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 18	八街市介護保険条例の一部改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○
議 19	八街市指定地域密着型サービス基準条例の一部改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 20	八街市指定地域密着型介護予防サービス基準条例の一部改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 21	八街市指定介護予防支援事業者の指定に関し必要な事項並びに指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 22	八街市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○
議 23	八街市税条例の一部改正	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 24	財産の取得(第14分団消防自動車)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 25	財産の取得(小学校教師用指導書及び教科書)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議 26	令和5年度八街市一般会計補正予算	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議案番号等欄 諮・諮問 議・議案 発・議員発議案  
 ※山口孝弘議長は採決に加わりません。  
 各議員の賛否欄 ○・賛成 ×・反対 欠・欠席

# 市政を問う！

一般質問は、市の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点をだし、見解を求めるものです。

3月定例会の一般質問は、2月20日(火)、21日(水)、22日(木)の3日間に16名の議員が質問しました。(ここでは紙面の関係で、その一部を要約して掲載しています。)

一般質問の様子をインターネット議会中継で動画配信しています。

八街市議会インターネット中継



## 代表質問

### 活気と希望あふれる

#### 八街市に

公明党 栗林 澄恵



質問動画

### 令和六年度予算

**問** 八街市の魅力を発信する取り組みは。

**答** 令和6年度から企画政策課内に新たにシテイプロモーションを担当する職員を配置して、本市の特産品や歴史・文化などをPRすることで、観光客や移住者の増加、郷土愛の醸成に努め、人口の減少対策などに取り組んでいきます。

**問** 教育委員会の重点施策は。

**答** 子どもたちが安心して学べる環境づくりとして、天候等に左右されない水泳授業を行うための「プール授業支援事業」や、休日の部活動の段階的な地域移行に向けて「中学校地域部活動推進事業」を進めています。さらに、地域と学校が一体となって子どもたちを育む体制づくりを進めるため、八街北小学校にコミュニティスクールを導入します。

### 新規事業

**問** 保育業務の軽減・効率化のための保護者連絡ツール

の導入とは。

**答** 保護者連絡ツールを含む保育園管理システムの導入により、保護者への連絡や園児の登降園管理、保育士の勤務スケジュール管理等ができ、保育業務の効率化及び保育業務の負担軽減が図れると考えています。

### 八街市職員

**問** 若年層の職員の活躍推進計画は。

**答** 令和4年2月に新たに策定した八街市人材育成基本方針の中で、職員の能力を効果的、効率的に向上させるためキャリアデザイン形成の支援を行うこととしています。職員一人ひとりの将来のキャリアに対し、より具体的にイメージができるキャリアデザインの研修を



行うものです。今後も基本方針を基に、若年層の職員に対し、将来、管理監督職員になった際に求められる役割を理解し、市民の期待に応え、活躍できる人材の育成に取り組みます。

**問** 女性職員の活躍推進計画は。

**答** 平成28年4月に「八街市特定事業主行動計画」を策定し、働く全ての職員が仕事家庭を両立できる環境を整備し、誰もが持てる力を発揮できる組織体制の構築に努めました。女性職員が活躍できる環境を整えるため、仕事と家庭の両立を支援し、また女性職員の管理監督職になることへの不安を軽減するため、女性管理監督職向けの研修に積極的に参加させ、マネジメント能力や政策形成能力の向上を図り、女性職員が活躍できる環境を整えていきます。

### 成田空港を基点としたまちづくり

**問** 成田空港の機能強化に伴うまちづくりは。

**答** 成田国際空港の機能強化に伴い、期待できる効果を十分に享受できるよう、千葉県や印旛管内の自治体、成田国際空港株式会社や市内の事業者などと連携を図り、まちづくりに取り組んでいきます。

代表質問

これからの

八街のために

新誠会 小高 良則



質問動画

一 八街駅南口改良

**問** 八街駅南口の第1駐輪場と無料駐輪場の間に道路計画を求めるが。

**答** 八街駅前第1自転車駐車場は、今後も少子化等により登録者数が減少することが予想され、将来的には再整備が必要であると認識しています。南口の再整備は、重要な課題と捉えており、引き続き調査研究を重ねていきます。



▲八街駅南口の駐輪場前

一 スケートボード

**問** スケートボードを競技として捉えて、やりたい子がいるなら、やり方、場所を大人

が考えてあげられないか。

**答** 八街駅前の公園や、庁舎の管理規則によりスケートボードは禁止されています。しかし、子どもの居場所づくり、また、スポーツの振興の面でも、全てにおいて禁止するわけではなく、そういった場所を与えてあげることも必要ですので、今後、どのような形で、場所を提示できるかどうか、調査研究をしていきます。

一 けやきの森公園

**問** けやきの森公園隣接地購入について、購入に至る経緯は。

**答** 現在、公園の一部を地権者から賃借している状況のため、市の所有とするために購入します。

**問** 購入費用の積算の根拠は。

**答** 不動産鑑定を実施し、これを基に積算しています。

**問** この土地を取得することの必要性は。

**答** 従前より一体的に公園として利用してきたことと、

将来的に、防災公園としての機能を充実させるために、緊急輸送道路である国道409号に面すること、避難経路の確保等のため、必要であると考えています。

一 農業者支援センター

**問** 八街市農業者支援センターの設立時期と今後の展開は。

**答** 令和6年度より農政課内に農業者支援センター係を置き、係員2名体制で必要な情報収集に努め、相談業務や現況調査を行っていきます。これについては、まだ課題があり、引き続き検討を重ね、最終的には独立した組織として農業者支援センターの設立を目指します。

一 新年度予算

**問** 今回、新年度の予算に計上できなかった主な事業は。

**答** 近年は、経常的経費の内、特に人件費や扶助費といった義務的経費の増加などにより、新規事業などの要求に対して、予算措置をすることが困難な状況が続いています。令和6年度要求は、予算編成方針などに照らし合わせ、4割程度の事業に予算措置をしました。

一 小中学校の新規取り組み

**問** 令和6年度の小・中学校の新規取り組みは。

**答** 施設整備では、小・中学校のトイレの洋式化と照明等のLED化を計画的に推進するため、八街南中学校のトイレ改修工事の実施計画、交進小学校と八街北中学校の照明等LED化工事の実施設計を予定しています。また、令和5年度からの繰越予算として、八街中央中学校体育館の長寿命化改修工事、朝陽小学校旧校舎のトイレ改修工事と八街北小学校照明等LED化工事を実施します。

指導内容では、小・中学校で、プール授業の民間委託を実施します。民間施設を活用することで、天候等に左右されずに水泳の授業が可能となるなどのメリットがあり、市内のほとんどの学校での実施は県内でも先進的な取り組みです。また、児童生徒の出席状況や成績を管理するために既に導入している統合校務支援システムを改良します。システム内の様々なデータを関連付けしながら、児童生徒に対する適切な指導に活かすことなどを可能とし、教職員の業務の効率化をさらに推進します。

代 表 質 問

震災対策と野良猫問題

CHANGE八街 後藤 祐樹



質問動画

避難所の備蓄状況

**問** 本市の各避難所の備蓄及び備蓄数は。

**答** 災害時の備蓄物資については、各避難所ごとに配備し、食料については、長期保存用のクラッカーやアルファ化米、高齢者などを考慮したおかゆを備蓄するとともに、応急給水活動の補完として、ペットボトルによる飲料水を確保しています。このほか、避難所資機材としては、ポータブル発電機や投光器、気化式冷風機など。生活用品としては、簡易トイレや毛布、紙おむつ、段ボールベッド、パーティションなど。感染症対策用品としては、消毒液、電子体温計などを備蓄しています。備蓄数については、被害想定の結果から目標を設定し、備蓄に努めており、発災から3日間に必要な物資から家庭の持参率を考慮し、食料等に関しては、必要となる物資の70パー

セント、毛布等の生活必需品については、50パーセントを確保しています。また、食料については、大規模災害の混乱期であることを考慮し、1日2食分とすることを考慮し、簡易トイレについては、60人に1基を前提とし、配備しています。

**問** 備蓄物の食料については、クラッカー、お米、おかゆを備蓄とあるが、そのほかに摂取不可欠な野菜など大切な要素が含まれている食料は備蓄されているのか。

**答** 基本的には、今、議員がおっしゃった備蓄物となっています。



猫の去勢・避妊手術

**問** 野良猫の去勢・避妊手術に対する補助金の有無は。

**答** 猫には「狂犬病予防法」の登録義務がないことから、飼い主のいない猫が繁殖することにより、ふん尿被害や、発情期の鳴き声による騒音等が発生し、地域における問題の一つとなっています。他の自治体の例を見ると、猫の去勢・避妊手術の助成については、主に地域猫活動を実施している団体等に対し、去勢・避妊手術に要する経費を助成するものです。地域猫活動とは、地域住民が主体となつて、地域にいる飼い主のいない猫の去勢・避妊手術を行い、餌のやり方や、ふんの始末などに関するルールを定めて、地域で適切に管理していくことにより、猫トラブールを減らすとともに、不幸な猫の数を減らし、住みよい地域にしていく活動のことです。現在、公益財団法人どうぶつ基金が実施する「さくらねこ無料不妊手術事業」に、市として参加する方向で進めており、地域猫活動を行うボランティア団体、協力病院と連携し

ていきます。  
**問** 「さくらねこ無料不妊手術事業」は、去勢・避妊のみの事業か。  
**答** 「さくらねこ無料不妊手術事業」では、猫の不妊手術のほかに、不妊手術前の猫の健診、手術済みの猫のさくら耳カット、また、ワクチン接種やノミ駆除などが行われます。  
**問** この事業で年間に手術できる頭数の制限はあるのか。  
**答** 事業を実施している法人に確認したところ、行政からの申請については、上限設定はないということです。



▲保護猫

その他の質問

◆令和3年度以降の避難所の増減

◆生命維持管理装置使用者への対策

代表質問

ヤード規制・組織再編・ふるさと納税

やちまた21 林 政男



質問動画

環境問題

問 ヤードでは、騒音、振動、油汚染、火災発生などの被害が報告されている。ヤードの規制について、もっと強い規制が必要ということで千葉県では4月1日から、「特定再生資源屋外保管業の規制に関する条例」が施行される。それに伴い、八街市の環境条例との整合性は。

答 県と市が一体となった運用が期待されることから、今後の本市の体制として、独自の新たな条例を制定するのではなく、金属スクラップヤードなどへの対応・対策については、県条例を尊重した上で、県と連携して対応していく予定です。

問 市内のヤードの設置状況と周辺環境への影響は。

答 県の事業所の把握に係る調査に基づき、市内全域を調査したところ、28か所の事業場を県に報告しています。

問 今後の環境保全をどのように図るのか。

答 今後、環境保全に重要な脱炭素社会の実現に向けた対策も含めて「八街市環境基本計画策定支援業務」を令和6年度予算案に計上しています。この計画では、環境保全に関する施策を総合的かつ計画的に推進を図るため、市民、事業者、行政が互いに連携・協力し、市全体として環境を取り巻く状況の変化を踏まえ、地域の自然的・社会的・経済的条件及び地域課題を整理するとともに、脱炭素社会の実現やSDGsの目標等、新たな課題に取り組んでいけるよう計画を策定し、環境保全に取り組んでいきます。



行政組織

問 現在の組織は市民にわかりづらい。組織の再編や事業の明確化を図り、市内外に政策をアピールしなければならぬと考えるが。

答 今後、シテイプロモーションの観点から、シテイプロモーションの専門職員を配置することに、市内外に分かりやすくアピールしていけるよう、メディアの活用などを検討していきます。



ふるさと納税の活用

問 八街市のふるさと納税額は、令和4年度、全国から7千万円近く、1件当たり1万3千円近くを納税していただいた。しかし、勝浦市では1件当たりの金額はほぼ同じながら、納税額の総額は55億3千400

万円、大網白里市では5億7千900万円となっている。八街市も工夫次第でもっと納税額を増やし、自主財源の確保につながるのではないかと考えるが、まず、目標金額の明確化が必要だと考えるが。

答 近年の状況としては、毎年8千万円前後のご寄附をいただいておりますが、寄附受入額が伸び悩んでいる状況があります。このため、返礼品の充実にも努め、市場規模の大きい「ふるさと納税ポータルサイト」の追加などによって、より多くの方々に本市の魅力を発信し、まずは1億円の大会を超えよう、寄附受入額の増加に取り組んでいきます。

問 返礼メニューの充実を図るため、専任職員をおくべきではないか。

答 ふるさと納税の寄附額の増加に努めるため、あらゆる観点から検討していきます。



代表質問  
市長の市政運営

誠和会 鈴木 広美



質問動画

令和6年度新年度の施策

**問** 市長が新年度に向けて、ぜひ進めたい最重要項目は。

**答** 新年度において、通学路の交通安全対策は最優先課題です。また、人口減少や少子高齢化は深刻で、特に少子化を抑制するには、こども・子育てに対するニーズを把握し、実現することが肝心です。そのほか、コロナ禍以前から高まっていたデジタル社会への変容、DX（デジタル・トランスフォーメーション）の流れは、新型コロナウイルス感染症の流行を契機に加速し、再生可能エネルギーへの移行、脱炭素化の実現は、2020年10月に政府がカーボンニュートラルを目指すことを宣言したことさらなる機運が高まっています。このような本市の実情や時代の要請から、「通学路の安全対策」、「子供を育む環境づくりの充実」、「行政デジタル

化の推進」、「脱炭素化の促進」の4つを重点施策と位置づけ事業を推進していきます。

DX(デジタル・トランスフォーメーション)とは

ICT(情報通信技術)の浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。自治体DXとして各自治体により、様々な取り組みが推進されています。

市役所のDX、デジタル化

**問** DXが進むことによる、今後の利便性と業務効率の向上は。

**答** 令和7年1月に、本市の基幹系情報システムを、国が整備を行う標準のシステムへ移行することを予定しています。これにより、自治体ごとに独自に調達・開発しているシステムが、標準システムとなり人的・財政的に負担が軽減され、セキュリティ対策強化につながり

ます。また、現在運用している八街市公式LINE(ライン)を活用した電子申請・決済システムを市民向けだけでなく職員間で利用できるように拡充し、防災連絡等の情報共有に使用することも検討しています。今後公式LINEでできる手続きを増やし、市役所に来庁しなくても、いつでも、どこでも、手続きができる「スマート市役所」を目指します。今後も、デジタル化の取り組みを牽引する職員全体のICTスキルの底上げや外部人材の活用を検討し、本市を取り巻く課題をデジタル田園都市国家構想交付金を活用しながら、今後の利便性、業務効率の向上に努めます。



**問** デジタル田園都市国家構想交付金の活用は。

**答** デジタル田園都市国家構想交付金は、デジタル技術を活用し、地方の活性化や行政・公的サービスの高度化・効率化を推進するためデジタル実装に必要な経費などを支援するため創設されています。本市では令和5年度事業として、「八街市デマンド型乗合タクシー運行事業」、「電子申請・決済システム導入事業」、「議会会議録検索システム事業」に、この交付金を活用し、現在全ての事業が運用開始しています。また、令和6年度については、事業内容を総合的に判断して予算化を見送りましたが、次年度以降も引き続き協議を進めながら、デジタル田園都市国家構想交付金の活用を検討していきます。



その他の質問

- ◆本市の災害対応の体制
- ◆過去の災害対応の問題点の改善

- ◆八街市に合った災害に対する計画の策定

代表質問

市長の政治姿勢

日本共産党 丸山 わき子



質問動画

【新年度の市政運営】

問 自主財源の確保策は。

答 本市の魅力ある新鮮な野菜などの地域資源を活かした産業振興にも力を入れ、魅力ある八街市として、人口増、ひいては税収増につながる施策の展開を次期総合計画の中で検討します。

【物価高騰から市民の暮らしをいかに守るのか】

問 国保・介護保険・後期高齢者医療保険料の負担軽減を求めるが。

答 国民健康保険税の引下げは考えていません。介護保険料は、介護給付費準備基金を活用し、月額基準額が現在と同額となるようにします。後

値上げ



【子ども医療費完全無償化】

問 子ども医療は、通院1回300円、入院1日300円、年間1千500万円の父母負担となっている。国はこの

間、18歳までの医療費無償化を実施している自治体に、国庫負担を減額するペナルティーを課してきたが、令和6度から廃止するとしている。市へのペナルティーは3千300万円となっており、このペナルティーの廃止分を窓口負担をなくし、完全無償化を求めるが。

答 国主導による医療費助成制度設計を行うよう国に働きかけます。



【対策の強化を】

問 能登半島地震の教訓から、八街市の防災対策の見直しは。

答 避難所での寒さ対策や、トイレの確保など様々な課題が浮き彫りとなっております。本市も、既に備蓄されている毛布や簡易トイレ、携帯トイレなどの必要数の確保、避難所での健康対策として、口腔ケアに対する物資の確保など、必要な災害対策について、しっかり見直しを行います。

【北総中央水事業】

問 今後の取り組みで、農業用水を必要としない農家への対応は。

答 用水を利用しないという農家への取り組みについて、計画受益地の見直しや農地転用などについてのご意見は農家の方から伺っていますが、農地法など様々な関係法令の規制があります。特に優良農地については、非常に難しい状況です。しかしながら、国に対して、農家の現状に即した農家のための制度改正について、意見・発言をしていきます。

個人質問

災害時の備えを

CHANGE八街 木村 由希子



質問動画

災害時の備え

**問** 災害時交通インフラが不能となる場合に備え、小・中学校に自校式の給食室と備蓄用冷蔵庫を設置し、児童生徒の給食に使うお米や調味料を数か月分保管し、平常時には温かい給食、災害時には地域住民の食料として提供しては。

**答** 全ての学校に給食施設設置や人員配置することは困難であり、現行のセンター方式を継続していきます。

**問** 災害時の乳幼児支援は様々な配慮が必要。調乳や哺乳瓶の煮沸消毒等に使う水は含まれているか。

**答** 災害時の混乱やストレスの中で、乳幼児を安全に育てる為に、女性の視点を入れた避難所の環境づくりや備蓄について検討します。不足する場合は関連する企業などと協定を結んでいますので、避難所に速やかに供給できる体制づくりを進

めていきます。

**問** 災害時に必要なのは普段とできるだけ変わらない授乳環境を整えること。必要なのに最後まで人工ミルクを届けるためにも、母乳育児をしている母親を安易に人工ミルクへ誘導することは適切ではない。授乳中の母親の話をよく聞き取り、背景と真のニーズを確認することができる授乳アセスメントシートの活用を検討を。

**答** 活用を検討します。



▲母乳育児の国際シンボルマーク

その他の質問

◆のりあいタクシー

個人質問

全天候型イベント会場の整備を

CHANGE八街 桜田 秀雄



質問動画

イベント会場整備

**問** 本年度予算に八街駅北口市有地のイベント会場整備費用として設計費530万円が計上された。事業内容は。

**答** 子どもからシニア層まで、あらゆる方々が楽しめるオープンスペースや多目的広場、屋外ステージ、給排水設備、外構などを整備し、各種イベントをより盛大に、より華やかに開催し、多くの人々の交流の場となるように整備します。

**問** 郷土資料館など、教育委員会から市長部局へ移管を。

**答** 法律の改正もあり、社会教育施設のあり方を市長部局と教育委員会の双方で調査研究します。

公民館の運用見直し

**問** 公民館を議会報告会などで使用することはできないか。

**答** 政党大会や講演会への勧誘などは、政治的中立性を損なう恐れがありますが、政党や後援会などの組織的団体が主催する市民へ向けた議会報告会での利用は問題がないと考えています。



▲八街駅北口市有地

個人質問 市民サービス

やちまた21 加藤 弘



質問動画

出前講座

出前講座の利用状況は。

令和2年度、講座数39、開催95回、受講人数1千2

17人。令和3年度、講座数39、開催回数125回、受講人数1千487人。令和4年度、講座数38、開催回数253回、受講人数3千307人と、回数、受講者ともに年々増加しています。令和5年度は、年度途中であることから集計していませんが、53の講座メニューを用意しています。

区・自治会・地域コミュニティ

区及び自治会の現状は。

区の加入率は、年々減少傾向にあり、令和5年4月1日現在40パーセントを割り込みました。

地域コミュニティの活動状況は。

各種行事を再開する地区が存在する一方で、人手不足などから現状の方法を見直し、無理のない活動、イベントへと転換を図っている地区もあるように伺っています。

協働のまちづくりの推進計画の進捗状況は。

活動拠点となる協働のまちづくりP.i.T.(ピット)を設置し、街づくりに活かすことのできる様々な情報の収集、発信共有に取り組んでいます。

その他の質問



◆農業問題

◆道路問題

個人質問 住みやすく 災害に備えるまちづくり

誠和会 小菅 耕二



質問動画

渋滞解消対策

五区交差点から五区稲荷神社付近までの区間は、交通集中により慢性的に渋滞している。渋滞解消対策は。

五区稲荷神社付近交差点の佐倉方面への右折車両による渋滞が原因と考えられます。印旛土木事務所で行っている県単独事業の中で、右折車線の設置及び五区交差点までの歩道整備を令和元年より要望しています。

活動に於ける課題は。

なり手不足という問題があります。候補者の多くが取り組みを通じ、民生委員・児童委員の皆様が誇りを持って活動に取り組んで頂けるような環境づくりに努めます。

断水対策

井戸は地面に対して垂直に管が伸びているため、地震の影響を受けにくいとされ、市民や企業が所有する井戸を、水道施設が復旧するまでの間、災害応急用井戸として活用する他自治体がある。本市の対応は。

井戸がない避難所では、災害時の生活用水確保のため、近隣の民間井戸の活用について、調査、研究していきます。



▲防災井戸 (けやきの森公園に設置済)

個人質問

活力あるまちづくり

誠和会 小山 昌弘



質問動画

農業の振興

生産資材高騰化における今後の農家への支援は。

国の「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用した「第二次八街市物価高騰対策農業者支援金事業」により、物価高騰の影響を受ける農業者の負担軽減を図り、経営継続のため、支援をしているところです。

問 将来の農家の高齢化や後継者不足による農業経営者の5年後、10年後の減少対策は。

答 農業従事者の確保・育成を目的に、令和6年度から、農政課に農業者支援センター係を新設し、親元就農者を中心として、新規就農者や農業者への営農相談、補助事業などの情報提供により支援強化を図ります。現在、農政課と農業委員会が連携し、地域計画を作成するにあたり、農業者にアンケート調査を行う予定です。

耕作放棄地

現在の畑の耕作放棄地の現状は。

昨年9月から11月まで現地調査を行い、耕作地、再生可能な遊休農地、再生利用が困難な農地確認を実施しています。畑の耕作放棄地は約132ヘクタールで、前年度と比較して約65ヘクタール増加となっています。

問 現在の水田の耕作放棄地は。

答 約35ヘクタールで、前年度と比較して9ヘクタール増加しています。

問 今後の対策は。

答 市で行う地域計画の策定の中で、各地区で開催される地元説明会等の話し合いにおいて、耕作されている農業者への情報を伝えることが重要と考えています。

その他の質問

鳥獣被害

ヤード問題

個人質問

未来につなぐまちづくり

誠和会 小川 喜敬



質問動画

学校教育の充実

こども議会の充実と推進を。

本市では、こども議会を「八街つ子夢議会」という名称で、未来の担い手となる児童生徒が市政に関わろうとする態度や郷土愛を育むことを目的とし、今年度は市内小中高生の代表が1月31日に31名集まり、本会議場で会議を実施しました。各学校で質問を作成する際は、学級会を開き意見を集約し、多くの児童生徒の声を反映できるように工夫し、議会当日、オンライン中継の他、動画の配信も実施し、誰もが議場の様子を視聴できます。「八街市を魅力ある街にしたい」と夢を語る内容が多く、実現に向けて既に取り組みを始めた施策もあり、児童生徒の意見、アイデアを聞く場になりたいと答弁がありました。

婚活への支援

結婚を希望する若者への支援を。

支援策として、国の地域少子化対策重点推進交付金を活用した事業として、結婚を機に本市に新居を構える方に対し、住宅の取得費用や家賃、引越費用を補助対象として、夫婦ともに29才以下の方には60万円を、夫婦ともに39才以下の方には30万円を上限として補助する結婚新生活支援事業補助金事業を実施しています。今後も若者に対する定住施策を調査研究し、少子高齢化、人口減少対策に取り組みます。

その他の質問

JR八街駅北口イベント広場の計画



個人質問

くらしやすい八街市に

日本共産党

若泉

聡志



質問動画

安全な道路を

歩道をふさぐ道路標識は通行や、いびきというときの回避行動の妨げになり、危険であり見直しを求める。

市民からそのような話は届いていませんが、今後は警察と協議対応します。

市民からの相談を元に質問しているので指摘している。重ねて対応をお願いしたい。富山方面から市役所に向かう踏切先のカーブで、曲がり切ってから時速30キロメートルの減速規制があるため危険であり、安全対策を求める。

交差点の手前で減速を促す注意看板等の設置を検討します。

チヨイソコやちまたの改善を

線路でエリアを分けるため、乗換で料金が倍になった、帰りの予約ができない、

コールセンターにつながるなどの声が多くあり、改善を求める。

今後、利用者に対するアンケート調査を実施し、実情やニーズについて、調査、分析の上で、運行区域について、研究を重ねていきます。

今後、利用者に対するアンケート調査を実施し、実情やニーズについて、調査、分析の上で、運行区域について、研究を重ねていきます。



学校給食

4月以降も、学校給食費の計画的かつ段階的な無償化を求める。

今後も国に要望しますが、現時点では考えていません。

給食センターの老朽化が進み児童・生徒数の減少などで設備過剰になっている。統合・新設も含めた見直しを。

今後、検討していきます。

個人質問

子育てしやすい

まちづくり

公明党

角



質問動画

中学校新制服

デザインの特徴と価格は。デザインの特徴と価格は。冬服はブレザー、ワイシャツ、スラックスまたはスカート、組み合わせとなり、ブレザーには共通デザインのボタンがついており、左胸に着用するバッジは4中学校ごとに、セラー服のリボンの色があしらわれていきます。夏服はスラックスまたはスカート、白のワイシャツの他、新たに紺のポロシャツも着用できることとします。市内共通であることや、ブレザーは男女共通デザインであることから市内での転校や男女間での再利用の着用ができます。価格は、新制服を一式そろえた場合でも、現行の制服よりも価格を抑え、保護者の負担とならない設定となっています。

冬服はブレザー、ワイシャツ、スラックスまたはスカート、組み合わせとなり、ブレザーには共通デザインのボタンがついており、左胸に着用するバッジは4中学校ごとに、セラー服のリボンの色があしらわれていきます。夏服はスラックスまたはスカート、白のワイシャツの他、新たに紺のポロシャツも着用できることとします。市内共通であることや、ブレザーは男女共通デザインであることから市内での転校や男女間での再利用の着用ができます。価格は、新制服を一式そろえた場合でも、現行の制服よりも価格を抑え、保護者の負担とならない設定となっています。

通学時に路線バスを利用する家庭への補助

対象者の条件、助成額、申請方法は。

答

路線バス及びふれあいバスで通学しなければならぬ児童の保護者を対象に、令和6年4月1日から通学費の補助を開始します。対象者は、通学距離が原則2キロメートル以上で校長が認めた場合とし、補助金額は補助対象経費の2分の1とし、申請書兼請求書とともに、定期券、回数券の写し又は領収書を保護者から校長を通して教育委員会に提出していただきます。



▲市内を走るふれあいバス

個人質問

健康と思いやりにあふれる街

公明党 木内 文雄



健康と思いやりにあふれる街

問 地域コミュニティセンター等のホームページの内容の充実を。

答 各区の意向も伺い、利用しやすくなる情報の掲載の仕方について検討します。

問 外国人の地域コミュニティへの対応は。

答 国籍にとらわれない多様な方が住みやすくなる情報の街づくりに取り組みます。

問 外国人、聴覚障害者等がクリーンセンターにごみを持ち込んだ際の対応は。

答 外国人を含めた全ての人にとって分かりやすい案内や周知に努めます。

問 福祉避難所の充実。

答 災害時に配慮を必要とする方が安心して避難できる環境づくりのため、引き続き福祉避難所の充実に努めます。

問 ダイレクト避難対策は。

答 個別避難計画の作成を通じて、受入先との協議が必要となります。それらの課題について、調査、研究を重ねます。

問 聴覚障がい者への避難指示等は。

答 個別計画の作成を進めており、本人の理解が得られた場合については、聴覚に障がいがあることを示すスカーフやリボン等で、正確な情報が確実に伝わるように配慮します。



問 スズメバチ駆除補助金の導入は。

答 今後、市民の安全安心の確保や費用負担も考慮しながら、研究していきます。

個人質問

安全で安心のまちづくり

公明党 清水 顕司



通学路安全対策

問 速度表示のない通学路の対応は。

答 速度表示のない通学路の最高速度は60キロとなることから、ドライバーの速度抑制になるようグリーンベルトや注意看板の設置、路面標示をしています。新たな速度規制は必要に応じ警察に要望し現地調査を行い、規制が必要と認められた場合に規制されます。

問 今後関係機関と連携し、市民の皆様にもご協力いただき子どもたちが安全に通学できる整備を進めます。

問 イメージハンブの導入は。

答 イメージハンブは道路上に車の速度を抑制させるため凸凹をつけず、舗装の色等を変え立体的に見せ抑制を図る路面標示で、交通事故が約40%減少という効果が認められた事例もあり今後、通学路などへの導入を検討してまいります。

子育てと介護



入を検討してまいります。

問 子育てと介護を同時に行うダブルケアへの対応は。

答 子育てと介護のダブルケアの相談には、地域包括支援センターの総合相談や家庭児童相談室が窓口となり内容に応じた情報共有や連携で適切な支援体制を図っています。

ダブルケアなど複数の問題を抱えた相談も増えると予想され、より効果的な支援につながるよう介護者の相談に対し丁寧な対応を心がけます。

# 市議会を知る

八街市議会では、市民に開かれた議会を目指し、様々な方法で会議の様子を公開しています。

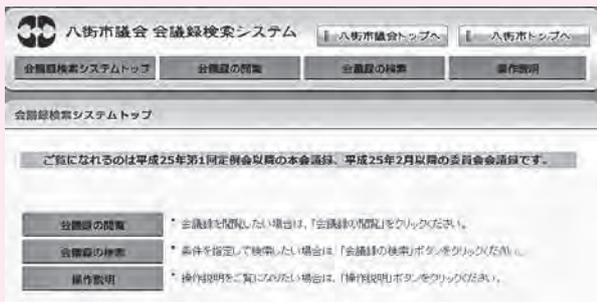
## 議会を傍聴する

市議会を傍聴することで、議会の様子を傍聴席から直接見聞することができます。

- ・一般の傍聴は、先着 30 名
- ・本会議、委員会の傍聴が可能です。



## 会議録を見る



会議録の閲覧と、数年分のキーワード検索が可能です。



## 中継を見る



本会議と委員会のライブ中継と、本会議の録画が見られます。



### 次回6月定例会日程 (予定)

日	月	火	水	木	金	土
5/26	27	28	29	30	31	6/1
			本会議 定例会開会			
2	3	4	5	6	7	8
		本会議 一般質問	本会議 一般質問	本会議 一般質問		
9	10	11	12	13	14	15
		本会議 議案質疑		委員会 総務	委員会 文教福祉	
16	17	18	19	20	21	22
	委員会 経済建設				本会議 定例会閉会	

会議開会予定時刻 ※本会議・委員会…午前 10 時

※予告なく変更になる場合があります。

※ : パソコン、スマートフォンなどでインターネット中継をご覧いただけます。



## 編集後記

3月定例会は新年度予算審査特別委員会が開かれました。令和6年度の予算では一つひとつの事業に対し、各委員会であくさんの質疑、答弁がありました。令和6年度につきましてはたくさんの新事業がございます。また1月に行われた議会報告会の意見交換会で市民の皆さまからいただきましたお声を今回の議会で各議員がしっかりと届けて参りました。本年度も、より安心して暮らせる街、安全に暮らせる街に向けて議員全員で取り組んで参ります。

広聴広報特別委員 後藤 祐樹